

## 魚庭(なにわ)の海の再生プロジェクトが始動

～阪南市と大阪府立大学他の共同研究が採択～

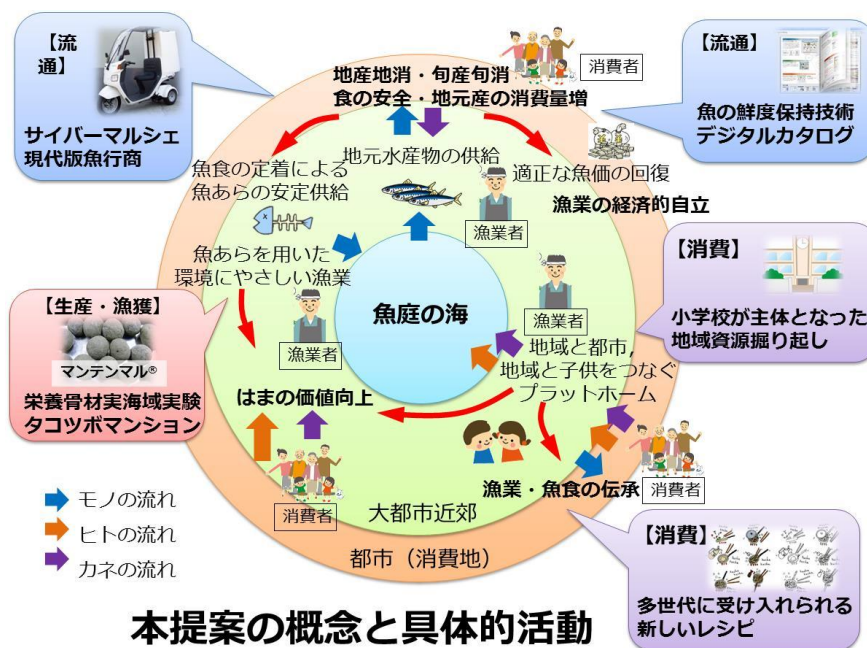
この度、大阪府立大学（学長：辻 洋）および阪南市（市長：水野 謙二）他の共同研究プロジェクトが、科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX）が進める戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）における平成 28 年度新規プロジェクトとして採択されました。

採択されたプロジェクト概要は「漁業と魚食がもたらす魚庭（なにわ）の海の再生」。大阪湾で獲れる魚を軸に、魚あらのリサイクル、子どもに向けた漁師や漁業像のアピール、近海魚を使ったメニュー開発などを多世代共創で進め、**大阪湾でヒト・モノ・カネがサステイナブルに好循環する地域モデルを、大学と行政が協働して創る取り組みです。**本公募があった 6 つの研究開発領域・プログラムのうち、「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域として採択されました。

（参考：JST Web サイト <http://www.jst.go.jp/pr/info/info1215/index.html>）

### ■本取り組みのポイント■

阪南市において初となる大学との連携協定締結先である大阪府立大学との、これまでの連携を踏まえた新たな研究プロジェクトを JST が採択。魚の生産から消費に至る各プロセスにおける多世代共創活動とその相乗効果による、「魚庭（なにわ）の海の再生」に向けた大学と行政の共同研究プロジェクトが始動します。



### 【採択概要】

研究実施者： 大阪府立大学、太平洋セメント株式会社、NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター他  
 主たる研究実施場所： 阪南市  
 研究代表者： 大阪府立大学 大塚 耕司（現代システム科学域・人間社会システム科学研究科 教授）  
 研究期間： 2016 年 10 月～2019 年 9 月（3 年間）  
 予算申請額： 約 7 千万円

### 【研究・取り組みに関するお問い合わせ】

大阪府立大学  
 現代システム科学域・人間社会システム科学研究科 教授 大塚 耕司 TEL 072-254-9339

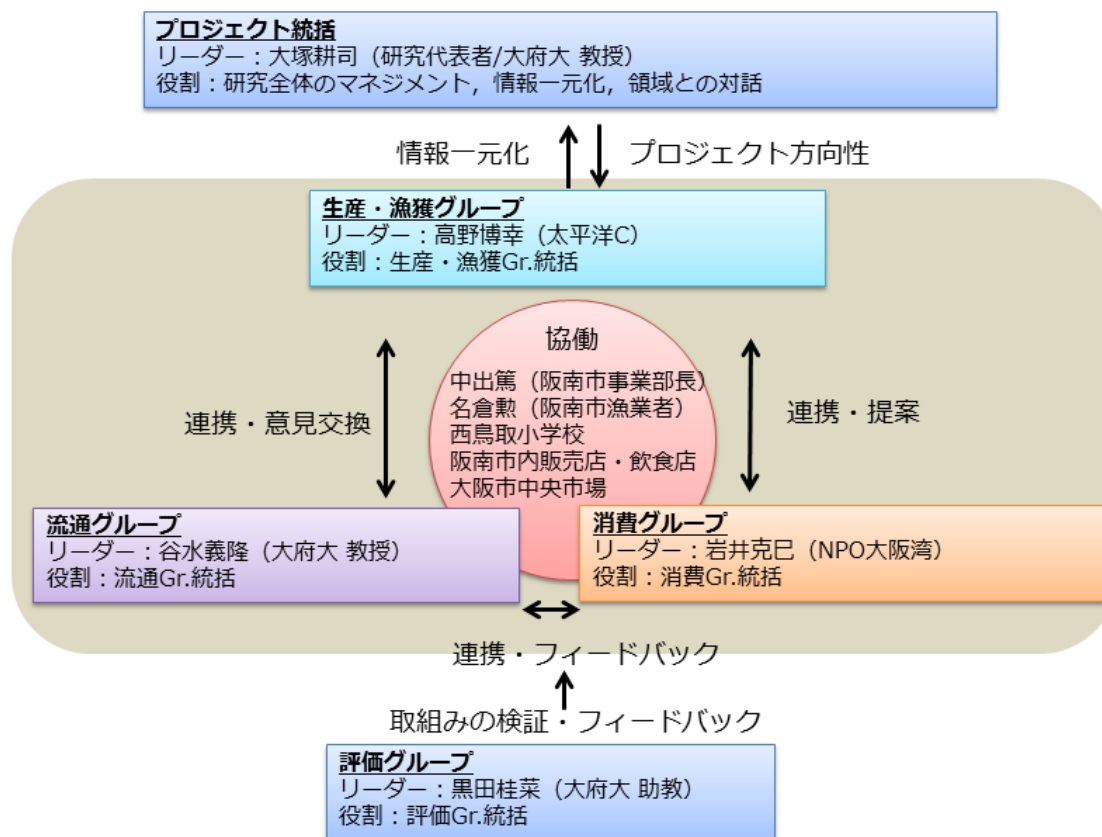


【具体的な取組み内容（計画）】

略語注) 太平洋C→太平洋セメント株式会社、 NPO 大阪湾→NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター  
大府大→大阪府立大学

	実施内容	実施者
生産・漁獲	①栄養骨材を用いた漁礁の実海域実験 ②イイダコの伝統漁法の体験型イベント ③栄養骨材入りタコツボマンションを用いた協働型イベント	太平洋C NPO大阪湾 地元漁協・小学校 魚あらい業者
流通	①さまざまな魚の鮮度保持実証試験 ②地魚と旬を紹介するデジタルカタログ製作 ③インターネット予約宅配販売（サイバーマルシェ） ④高齢者向け宅配サービス（現代版魚行商）	大府大, 地球研 阪南市, 地元漁協 魚卸業者, 飲食店 宅配サービス業者
消費	①魚食普及と環境学習を組み合わせたストーリー型イベント ②小学生と地域住民の協働型地域資源掘り起しワークショップ ③多世代による協働型新レシピ開発	NPO大阪湾 大府大 地元漁協・小学校 地元NPO
評価	①環境面・経済面・社会面の包括的評価指標開発 ②評価結果を基にした政策提言	大府大 阪南市 大阪府水技C

【研究開発実施体制の構成図】



【研究・取組みに関するお問い合わせ】

大阪府立大学  
現代システム科学域・人間社会システム科学研究科 教授 大塚 耕司 TEL 072-254-9339